

# 問 優良雌牛導入及び 受精卵移植事業の助成措置は

答 実現に向け早急に



なごやかな学校給食

「那須和牛」の消費を

**問** 若者人口減少・少子化には歯止めが掛からず、一刻も早い長期的施策が必要では。  
**企画財政課長** 来年度、第7次那須町振興計画策定と八溝山周辺地域定住自立圏の中で、有効な若者定住施策を引き続き検討する。

## 問 若者定住促進の考えは

答 明確な目標設定を行う

**問** 若者の定住化促進を図るため、数字や各種施策の目標設定と専門部署設置により、全庁的な取り組みは。  
**町長** 現在、若者定住対策は各課により所管され、行政の縦割り弊害もあり、担当部署の一元化や明確な目標設定と実現

**問** 畜産経営の基盤強化を図るため、優良雌牛導入助成額引き上げや受精卵移植事業に対し助成措置の考えは。  
**町長** 本町の基幹産業である畜産業は、伸びしろのある分野であることから、支援の制度化について早急に検討する。  
**問** 学校給食に那須和牛と管内産コシヒカリを食材として、2月と9

月の年2回、「牛丼の日」の導入は。  
**学校教育課長** 現在、年2〜3回は、外国産の牛肉を使用しているが、今後、地元産牛肉の食材導入実現に向け、検討する。



おじいちゃん、おばあちゃんと暮らせる町に

に向けた機構改革を検討する。